

当振興公社県内企業アンケートによる県内経済

全産業

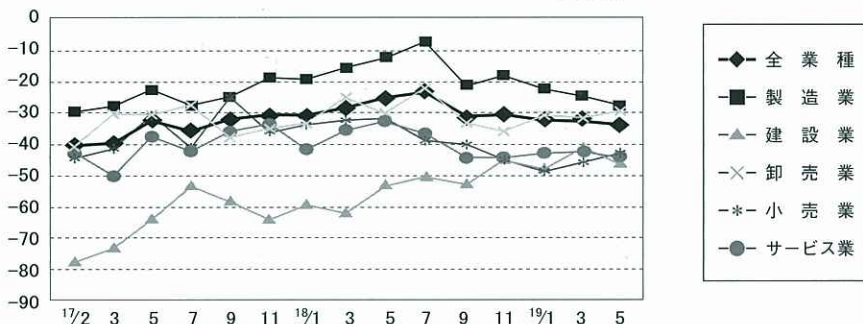
前年同月比については、業況DⅠ値は-34.4となり前回調査に比べ1.8ポイントのマイナス(図1)、生産・販売高(完成工事高)DⅠ値は-29.2で前回より2.6ポイントのマイナスとなり、ともに若干の下降傾向となっている(表1)。業種別の生産・販売高(完成工事高)DⅠ値を前回と比較すると、建設業で上昇傾向の割合が大きく、小売業、サービス業でも若干のプラスとなったが、その他の業種では減少傾向を示し、中でも卸売業の機械器具関連で減少傾向の割合が大きくなっている。

3ヶ月先見通しについては、業況DⅠ値が-25.8で前回に比べ0.6ポイントのプラス、生産・販売高(完成工事高)DⅠ値は-3.4で9.7ポイントのプラス見通しとなっている(表2)。業種別の生産・販売高(完成工事高)DⅠ値を前回と比較すると、サービス業以外の業種で上昇傾向の見通しであり、特に建設業においては大幅に上昇する見通しとなっている。

営業利益率は、前年同月比で-36.9と前回に比べて1.4ポイントのプラス、3ヶ月先見通しでは-25.5と4.0ポイントのプラスとなっており、資金繰りについては前年同月比-23.8で2.1ポイントのマイナス、3ヶ月先見通しでは-23.0で0.5ポイントのプラスとなっている。

〈業況DⅠ値の推移(前年同月比)〉

〔図1〕



〔表1〕

全産業の主要項目 (前年同月比)				
	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰
今回(5月)	-34.4	-29.2	-36.9	-23.8
前回(3月)	-32.6	-26.6	-38.3	-21.7
前回比	-1.8	-2.6	1.4	-2.1

〔表2〕

全産業の主要項目 (3ヶ月先見通し)				
	業況	生産・販売高	営業利益	資金繰
今回(5月)	-25.8	-3.4	-25.5	-23.0
前回(3月)	-26.4	-13.1	-29.5	-23.5
前回比	0.6	9.7	4.0	0.5

県内経済の動き5月現在
現状でやや落ち込むも、
先行きやや明るい見通し

製造業

製造業全体の前年同月比では、業況DⅠ値は-27.6で前回に比べ3.2ポイントのマイナス、生産・販売高DⅠ値は-27.7で前回に比べ7.3ポイントのマイナスといずれも下降傾向となっている。また、3ヶ月先の見通しでは、業況DⅠ値は-19.3で6.5ポイントのマイナス、生産・販売高DⅠ値は4.2で8.8ポイントのプラスとなっている。

業種別の業況では、前年同月比で上昇が7業種、下降が9業種となっている。生産高では、前年同月比で前回と比較すると紙製品・紙加工品と輸送用機械器具で上昇幅が大きい。3ヶ月先見通しでは両業種とも下降する見通しとなっており、前年同月比で下降とした家具・金属製品、化学石油では今後上昇する見通しとなっている。

業況(前年同月比)

〔表3〕

	食料品	織物	繊維	木材製	家具	紙製	出版	化学	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	一般	電気	輸送	精密
今回(5月)	-12.5	-20.0	-28.6	-46.2	-33.3	-50.0	-28.6	-50.0	-53.8	-37.5	40.0	-41.2	-28.6	-39.3	11.1	0.0
前回(3月)	-26.1	-25.0	0	-38.5	-25.0	-60.0	-62.5	-25.0	-42.9	-11.1	16.7	-11.1	-29.4	-30.4	0	25.0
前回比	13.6	5.0	▲28.6	▲7.7	▲8.3	10.0	33.9	▲25.0	▲10.9	▲26.4	23.3	▲30.1	0.8	▲8.9	11.1	▲25.0

生産高(前年同月比)

〔表4〕

	食料品	織物	繊維	木材製	家具	紙製	出版	化学	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	一般	電気	輸送	精密
今回(5月)	-20.0	-20.0	-14.3	-53.8	-33.3	-33.3	-28.6	-100.0	-61.5	-37.5	40.0	-35.3	-19.0	-39.3	11.1	33.3
前回(3月)	-23.9	-25.0	-14.3	-46.2	0	-60.0	-12.5	0.0	-21.4	-11.1	33.3	-16.7	-17.6	-34.8	-10.0	25.0
前回比	3.9	5.0	0.0	▲7.6	▲33.3	26.7	▲16.1	▲100.0	▲40.1	▲26.4	6.7	▲18.6	▲1.4	▲4.5	21.1	8.3

(注1) 各業種の数値はDⅠ値にて表示している。DⅠは「好転」、「変わらず」、「悪化」の問いに対し、「好転」と答えた%から「悪化」と答えた%を引いた値。

サービス業

前年同月比の業況DI値は-42.9で前回に比べ1.8ポイントのマイナス、売上高DI値は-26.5で1.0ポイントのプラスとなっている。業種別の売上高では、物品賃貸において、前回より大幅なマイナスとなっているが、ホテル・旅館、クリーニングでは前回と比べ上昇傾向となっている。3ヶ月先見通しについては、業況DI値は-20.4で0.8ポイントのマイナス、売上高DI値も-8.2で2.3ポイントのマイナスの見通しとなっている。業種別の売上高では、貨物運送、情報サービスで前回と比べ上昇傾向の見通しであるが、クリーニングにおいては大幅な下降傾向の見通しとなっている。〔表8〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
5月	-42.9	-26.5	-20.4	-8.2
3月	-41.1	-27.5	-19.6	-5.9
1月	-42.5	-35.2	-27.8	-7.4

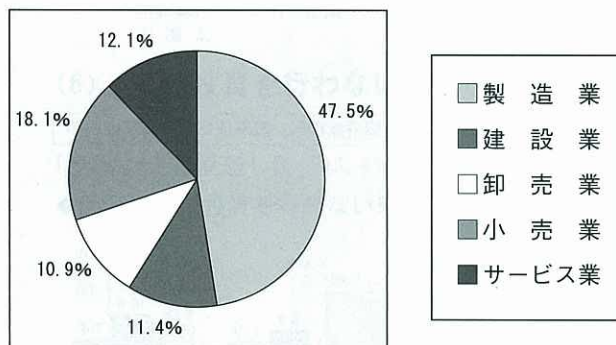
公社取引営業支援部門から見た県内企業の動向

光学機器や半導体製造装置、建設機械関連などでは、引き続き生産が順調に推移しているとする企業が多いが、春先以降受注減とする企業も出てきており、弱電組立や機械加工、板金、プレス関連の企業などから受注相談が見られる。

調査の概要 平成19年5月時点調査(郵送法)

調査対象 県内39業種 1,000社
有効回答企業 404社 (回答率40.4%)
業種内訳 製造業 192社 建設業 46社 卸売業 44社
小売業 73社 サービス業 49社

〔図2〕



建設業

前年同月比の業況DI値は-45.6で前回に比べ6.0ポイントのマイナス、完工高DI値は-30.4で15.5ポイントのプラスとなっている。業種別に見ると種別工事において資材価格を除く完成工事高、受注残高、収益、資金繰りいずれも前回に比べ上昇傾向となっている。3ヶ月先見通しについては、業況DI値は-41.3で17.0ポイントのプラス、完工高DI値は-19.6で34.6ポイントの大幅なプラスの見通しとなっている。業種別に見ると設備工事において資金繰りを除くいずれの項目も前回に比べ上昇する見通しの割合が大きくなっている。〔表5〕

	業況 前年同月比	完工高 前年同月比	業況 3ヶ月先	完工高 3ヶ月先
5月	-45.6	-30.4	-41.3	-19.6
3月	-39.6	-45.9	-58.3	-54.2
1月	-46.3	-53.8	-55.6	-31.4

卸売業

前年同月比の業況DI値は-29.6で前回に比べ3.0ポイントのプラスとなったが、売上高DI値は-25.0で15.7ポイントのマイナスとなっている。業種別の売上高では、機械器具において前回に比べ66.7ポイントの大幅なマイナスとなっている。3ヶ月先見通しについては、業況DI値は-22.8で0.4ポイントのプラス、売上高DI値は4.5で9.2ポイントのプラスの見通しとなっている。業種別の売上高見通しでは、前回に比べ機械器具、建築材料で下降幅が大きい、その他商品は上昇する見通しとなっている。〔表6〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
5月	-29.6	-25.0	-22.8	4.5
3月	-32.6	-9.3	-23.2	-4.7
1月	-30.6	-19.5	-11.1	11.1

小売業

前年同月比の業況DI値は-42.5で前回に比べ2.0ポイントのプラス、売上高DI値も-37.0で3.3ポイントのプラスとなっている。業種別の売上高では、飲食店、自動車で大幅なマイナスとなっている。3ヶ月先見通しについては、業況DI値は-38.3で10.3ポイントのプラス、売上高DI値は-15.1で4.3ポイントのプラスと上昇傾向の見通しとなっている。業種別の売上高では、前年同月比でマイナスを示した自動車において大幅な上昇傾向の見通しとなっている。〔表7〕

	業況 前年同月比	売上高 前年同月比	業況 3ヶ月先	売上高 3ヶ月先
5月	-42.5	-37.0	-38.3	-15.1
3月	-44.5	-40.3	-48.6	-19.4
1月	-47.9	-24.6	-29.0	-5.8